

テクノ中部の環境教育プログラム

子供から大人まで一人ひとりが、体験活動や講義を通じ環境保全に対する理解と関心を深めるための環境教育にも取り組んでいます

「ヒメボタル」 観察会



ホタルといえば、ゲンジボタルやヘイケボタルが有名です。

唱歌「ほたるこい」の中で、♪こっちの水甘いぞ♪と謳われるのは水辺に棲むこれらのホタルのことになります。一方で、本観察会の対象である「ヒメボタル」はゲンジボタルやヘイケボタルとは異なり一生を陸の上で過ごします。実はホタルの仲間全体では、むしろ陸生ホタルのほうが一般的なのです。ただ、このヒメボタル、かなり強く発光するにもかかわらず、身近にいても人に気付いてもらえない、ちょっと残念なところがあります。なぜでしょう？

当社の昆虫エキスパートと一緒に野生のヒメボタルを観察することで、ホタルのこと、虫のこと、生態系のことを一緒に考えてみませんか？



講義概要

対 象 者	企業・市民（小学生以下は保護者同伴）
ジャンル	昆虫、生活環境、自然環境、環境保全
講義形式	当社指定のフィールド（名古屋市内）における観察会
所要時間	1時間
講義人数	10名以下
費用	32,780円(税込)～（傷害保険は実費徴収（数百円/人程度））
必要機材	懐中電灯、風通しの良い長そで長ズボン、帽子
その他	観察会の実施時期は5～6月限定です。開始時刻は午後11時。詳細はお問い合わせください。

